



出 藍

平成27年9月1日発行

〒358-0003

入間市豊岡1-15-1

埼玉県立豊岡高等学校

同窓会 会報編集委員会



喜びを未来に向けて

同窓会長 本下 博

同窓生の皆さん、お元気ですか。日頃より同窓会活動に対するご協力を戴き、心から感謝いたします。「光陰矢の如し」の

喻もありますが、母校が豊岡町他九ヶ村の発議によって、学校組合立豊岡農学校として産声をあげたのが大正九年。平成二年には百周年を迎えます。学校では、来年度、創立百周年記念式典準備委員会を立ち上げるようになります。

式典そのものは一日で終りですが、大きな周年事業ほど、周到な準備を必要とします。このようなことからも、可能な限り多くの方方に準備の段階から参加戴き、百周年を祝福し喜びを分かち合つて戴くことが大切かと思います。これからも機会あ

る毎に、同窓会としても情報発信をしていきたいと思いますので、よろしくご協力をお願いいたします。

三年間にわたって講座を続けたと記録にあります。

さて、賢哲の言葉の中に、「過去を記憶し、過去に学んで、未来を考える」ことの大切さを説くものが多くありますが、周年事業は懐古の一時のみならず、

未来を開く第一歩でもあります。思えば、我が先人たちが大正中期の政治、経済の混乱期に「人は一生の学徒たれ」を標榜して「望む者に教育の機会を与える」ために「建学」を企図し、これを実現したことは驚嘆に値します。その後、これらの関係者は、豊岡大学と名付けた学びの場を開設し、中央から多数の

進学を重視した単位制高校としての教育を展開しています。私は、母校がどのような道を進もうとも、脈脈と流れる「質実剛健」の校風は凛として輝き、地域の人々に希望を与え続けた「豊高魂」は健在と信じます。

先人の蒔いた『一粒の麦』の意味と偉大さを噛み締めながら、百周年事業が母校の発展と、これ有為の若者たちへの、魅力発信の機会となることを願い、その成功に向かつて一丸となつて進むことを、同窓生一同が確認し合えれば幸いと思います。

都書房から出した「青い
が当選した。昭和41年東
京で「プリズム村誕生」
集で「新人募
教員をしながらの執筆活
動だった。昭和36年の講
談社50周年記念の新人募
集で「中近東を担当した。仕
事は楽しかった。4年程



西沢正太郎（昭和15年3月卒）児童文学者
座右の銘：「自己発見」
(湯川秀樹の言葉)

それぞれ年代の異なる
三の方に伺った話を元
に構成しました。

卒業後のじごと

関谷敦子（昭和58年3月卒）フリー・ランス翻訳者
座右の銘：「楽しいこと」「夢中になること」「夢見
ること」を大事にしたい
(ミヒヤエル・エンデ
『モモ』から)



早野雅史（平成12年3月卒）東武鉄道株式会社
座右の銘：「日進月歩」

商社に勤めた。車輌部
で中近東を担当した。仕
事は楽しかった。

高校時代に「自分は何

小学校の教員。最初は
教員をしながらの執筆活
動だった。昭和36年の講
談社50周年記念の新人募
集で「プリズム村誕生」
が当選した。昭和41年東
京で「新人募

西沢 教科書の漱石の
「草枕」、藤村の「千曲川
のスケッチ」、蘆花の「自
然と人生」に感動した。
文学の世界はいいなと思
つた。小説を書くのは夢
だった。夢はずっと持ち
合わせでめつたにない体
験ができた。

関谷 優等生ではなかっ
た。バスケットばかりだった
ので当然友達も部活の仲
間が多かった。

勉学と部活動（テ

スクラム」が小学館文学
賞を頂いた。退職後執筆
活動に専念となつた。小
学館の仕事が順調にあり、
良かった。先生方が薦める
本の紹介を長くやつた。

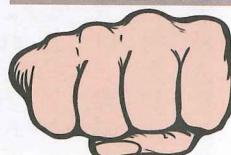
勤めたが、後輩の男性の
給料が自分より高いこと
を知つた。また、仕事上
で自分の英語力に限界を
感じ、勉強し直そうと思
い、会社を辞めた。辞め
る時担当だつたスーザン
の代理店の社長に挨拶を
したら、オックスフォー
ドの語学学校を紹介され
そこに行くことにした。

ためたお金は4カ月程で
底をついた。その間辞め
た会社の駐在員や代理店
の人には随分お世話にな
つた。いろいろなめぐり
合わせでめつたにない体
験ができた。

関谷 バスケットボール
部、入部する前はとても
優しかつた先輩が入部し
たとたんとてもきびしく
なり、「3年生は神様と思
え」と言われた。O.B.が
結構指導に来てくれた。

早野 ソフトテニス部副
部長をした。練習後も残
つて遅くまで自主練をし
たり、部活動がない日には
部活の仲間とトランプ
をした。いつか彼女がで
きた日のためにとお台場
に下見に行つたりした。
四市高校生大会では団体
準優勝した。

胸張る豊高OB



をしたいか」と考え、都
市計画をやつてみたいと
思った。希望どおり就職
し、東京スカイツリーと
ソラマチの構想から設
計・工事施工と運営をし
ている。

部活動の思い出



ニス）に明け暮れていま
した。生涯の友人、（同
じ部活動の黒田）を見つ
けることができました。

豊岡実業学校の想い出
横田(旧姓 斎藤)貞一



実業学校の仲間達と共に

私は、昭和十七年四月に県立豊岡実業学校に入学した。余りの昔のことなので何人が受験し合格者は何人だつたかは全然憶えていない。只今振り返つて考えて見ると、この入学後の一年は英語の授業もあり専任の英語教師の指導のもと基礎的な部分を教わった。しかし既に大東亜戦争の最中、教練、武道

等の教科も併せて成績表には表示されていた。そして当時の通信簿には、甲乙丙丁の表示、小生勉強は上位ではなかつたので全部の表示の記をいただいた。翌年、二学年になつた二学期からは優良可に改まつてゐる。昭和十九年、そして終戦の年の二十年は表示こそあつたが現実には勉強どころではなかつたのでここで省きたい。なお同窓生

が四年卒と五年卒の選択となり、私が残つた五年生は二十名のみであつた。期待しての一年間であつたが、成果があつたとはとても言えない。しかし、世の中が落ち着いて来て、スポーツ等も野球を初め、庭球、卓球等にも熱を入れるようになり、私一人が卓球部で学校対抗等の時は一年後輩の卓球部員と共にあちこちの学校に出向き対戦したことは、結構楽しい思い出として今も記憶に残つてゐる。

芸は身を助ける部分かどうかは判らないが、この卓球のお蔭で民間会社への就職も有利に働き、二千人もいた会社の社員の中でも認められるようになつた。埼玉県職員に転じてからもプラスになつたと自負している。学校の先輩の中には埼玉県職員として農業改良普及

思い出語り



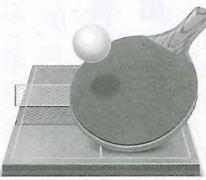
が四年卒と五年卒の選択となり、私が残つた五年生は二十名のみであつた。期待しての一年間であつたが、成果があつたとはとても言えない。しかし、世の中が落ち着いて来て、スポーツ等も野球を初め、庭球、卓球等にも熱を入れるようになり、私一人が卓球部で学校対抗等の時は一年後輩の卓球部員と共にあちこちの学校に出向き対戦したことは、結構楽しい思い出として今も記憶に残つてゐる。

(昭22実卒)

員の肩書きで農家を指導し、所長に登り詰めた人も何人も見受けられ、陰ながら学校の縁を感じたものである。

歌のことくの高校生活

石井 清一



「赤い夕陽が校舎を染めて」誰もが口ずさんだ、舟木一夫の高校三年生。我々はこの歌が大ヒットした頃の高三でした。昭和三十六年四月豊岡実業高校の門を潜りました。農業科一クラス、商業科二クラス、女子一クラスの四学級です。真新し

い制服制帽不安と期待の始まりです。毎日校庭に出て応援団の指導による校歌、応援歌の練習です。「靈峰遠く消えゆきて」、部活の勧誘もいろいろと声がかかり、私は中学時代にやつて柔道部に入部。当時、馬場先生と言つ方が顧問でした。高校生活にもだいぶ馴れ気の緩みもあつたのか、三年生との乱取り中巻き込まれてしまい右肩鎖骨を骨折、二度の骨折により柔道部を退部、しばらく帰宅部を体験、素行も悪くなつた時、陸上部に所属するクラスの仲間に誘われ陸上部に入部「豊岡実高」のジャージを着る事になりました。

当時は長距離駆伝が強く、県内でも豊実、大宮工、秩父農工が三強と呼ばれていました。私は友人に短距離を勧められま

したが、顧問「道祖士先生」に「ハンマー投げはどうだ」と言われ、こちらを選び先輩たちと毎日練習に明け暮れました。

先輩が卒業し自分が三年になり春の学徒大会では六位入賞、宇都宮での関東大会出場権を得ました。全校生徒による壮行会では朝礼台に上り「フ

陸上部で歩んだ二年間

大室
重壹

休みも終り部活を引退、やがて卒業。家業を継ぐため見習い奉公、今古希を迎える年齢になりました。今でも仲間に逢うたび昔話に花が咲きます。まさに「クラス仲間はいつまでも」ですね。

(昭39高卒)

二年生の冬、高校生活
最後のシーズンに向けて
体づくりの最中の事故で
あつた。

「あ、痛い、腰が…」



関東大会出場の陸上部（昭和38年）

レーフレー 石井」
身震いのする思いで
す。競技は自己新を

がきかなくなつてしまつた。後輩に助けてもらひながら部室に運ばれた。しばらく仰向けになつていたが、腰の痛みは一向に治らなかつた。

高校に入学したら、自分の力を発揮できる部活に入ろうと思っていた。豊岡高校入学と同時に陸上部に入り、陸上づけの生活が始まつていたのだ。一年生の時は、練習が辛く、先輩との体力の違いを思い知らされた。歯

さと悔しさで涙が止まらないことを覚えていた。長い休養の後、準備不足で大会に突入した。千六百リレーだけに出場した。六月の関東大会までの一ヶ月間は、驚くほどの練習を重ねることができた。顧問の吉田先生から初めて褒められ、嬉しかった。そのときの記録があつたことを聞いた。

和歌山で開催された高校
総体に参加させていただいた。
いた。ご指導いただいた
先生や先輩、同輩・後輩
に感謝・感謝である。

陸上部とともに駆け抜けた高校時代に悔いはない。
三十八年間の教員生活を終えた今、自分の生業を支えた一つに豊高の陸上部がある。目の前のことにはひたむきに取り組んでいると、必ず道が開けることを学んだ高校生活であった。



思い出の陸上部時代

『思い出語り』原稿募集
のお願い!!

(昭46高卒)

校で教鞭をとつていた頃（客員）の思い出を、広く語つて頂く企画です。



女子卓球部同窓会報告



昨年十一月、昭和四十九年三月卒業の女子卓球部メンバーで、同窓会を開催しました。

元部員の自宅庭を会場としたバーベキュー・パーティーです。当日は和気藹々と昔の話、

部員で、同窓会を開催しました。飯能市清河園にて、普通科一期生の第五回同窓会を開催しました。出席者は、三十三名。

再会を約した前回の同窓会から早三年。開会を待たずに、受付の時から、あちらこちらで、あの顔、ベキュー・パーティーです。この顔、あゝこの声は、と悪童ども（失礼 善男善女）の懐かしい想い出話に、近況報告にと花が咲き始めました。

私達が埼玉県立豊岡実業高等学校に入学したのは、昭和三十七年四月のことでした。母校の大先輩・山下富美雄先生と、今は亡き粕谷俊雄先生が担任でした。

そう言えば、普通科の募集開始に伴って、豊実の前身からの伝統学科で

今の話に盛り上がりました。

（昭49高卒 安達和子）

**普通科第一期生
卒後数えて五十年
三年振りの同窓会**

昨年十一月十六日（日）、飯能市清河園にて、普通科一期生の第五回同窓会を開催しました。

出席者は、三十三名。

再会を約した前回の同窓会から早三年。開会を待たずに、受付の時から、あちらこちらで、あの顔、ベキュー・パーティーです。この顔、あゝこの声は、

と悪童ども（失礼 善男善女）の懐かしい想い出話に、近況報告にと花が咲き始めました。

私達が埼玉県立豊岡実業高等学校に入学したのは、昭和三十七年四月のことでした。母校の大先輩・山下富美雄先生と、今は亡き粕谷俊雄先生が担任でした。

そう言えば、普通科の募集開始に伴って、豊実の前身からの伝統学科で



あれから五十年！ 当時は紅顔可憐な美少年・美少女の私達、今は見る影もなく・・・いえいえそうではありません。当時の面影は、今も懐かしく鮮やかに、焼き付いていたのです。この永い五十年の歳月をものともせず、和気藹藹の内に、「二年後」の古希の祝いに、また会いましょう」と約束して、お開きとなりました。

（昭49高卒 浅見忠二）

ある『農業科』が募集停止となりました。しかし、一期生の私達にはまだ、農業実習の授業がありました。菊花の仕立てやシクラメンの栽培、柿の剪定等々。新種の朝顔で大輪の花を咲かせた時の嬉しさは、今も時折思い出します。農業科の先輩方が卒業され、我々が三年生の四月、校名から『実業』の二文字が消えた。

そもそも、私が豊立高校だったからだ。学時代、家庭の事情で境通学をしていたことがあった。電車とバスを乗り継いでの毎日がとにかく嫌いだつた。高校は絶対近い所に行こうと思つていた。当時の担任は「本当にいいのか?」と念を押しだが、受験勉強から逃れたい気持ちもあり、豊高への進学を決めたのだ。

さてさて、そんな軽い気持ちで入った高校だが、豊高で生活はそれはそれは楽しい日々だった。いつテニス部に入つていま

ワタシのコソキ書

葉山市立葉山中学校教諭

美濃部 恭子



卒業生からの手紙

高校は絶対近い所に行こうと思つていた。当時の担任は「本当にいいのか？」と念を押したが、受験勉強から逃れたい気持ちもあり、豊高への進学を決めたのだ。さてさて、そん

つた高校だが、豊高での生活はそれはそれは樂しい日々だった。いつも友人達と笑いころげていた。テニス部に入っていたの

しかしながら、これまで浪人生活も楽しくて仕方なかつた。親からは、「穀漬し」と反論のしよ

究したのかサツパリ思い出せない。ほぼ完璧に何も覚えていない。情けない。が事実だ。「人間はどこまで、堕落するの

思い念願の出版社（角川書店）へと転職した。

すつかりたらけぎつた。
所で就職だ。中学校の教諭になつた。キツかつた。
早朝から晩まで、そして
休みなし。若さのみで乗
り切つていた。そしてや
はり出版社に入りたいと

るような気がする。大学でもそれなりに考えたりはしたと思うが、友達と遊んだりサークル活動に励んだり、何とものん気な日々だつた。

誰とでも組むリおもしろ
コウモリリと同僚から言
われた。確かに…。

現在再び教職に就き大変なこともあるが、そこそこ楽しい日々を送っている。どんな状況にあっても、楽しい方向への持つていき方のようなものを身につけたとも言える。

やつてわざかばかりの樂
しみをチビリチビリ味わ
いつつ生きて行くのだろ
う。

で「こんな」とお給料
が貰えるのか」と夢中で
働いた。そしてまたまた
働いた。そしてまたまた

でテニスづけで、真っ黒だつた。そんな調子で高三の夏まで部活動をやつていたので、大学入試は、もちろん！落ちた。浪人

うがないステキな呼び名を頂いたが、受験勉強さえしていればいいのだからこんなに楽なことはない。定期テストもレポート

か?」をテーマにした位
だ。卒業する頃にはまあ
見事なアホが完成した。
そう考えると私の頭脳の
ピークは浪人時代だった

楽しい毎日の始まりた
自らの生き方を省みる

(昭54高卒)

ここ数年、年間活動計画でメインの一つが「全国高校生大作書道展」への挑戦です。最大サイズ（縦240×横540cm）の紙面に作品を制作します。書道室で一度に書ける人数には制限があります。ローテーションを組んでの制作です。紙も貼り合わせた大きな紙を使いますので準備にかなりの時間割ります。三学期から春休みの長期間をかけて制作しています。

当然ながらこれまで未経験のサイズに初めは戸惑います。うまく収まらず苦戦します。半紙と同じ感覚で書いたのでは作品感が全く出ません。さまでまな感性や要素が必要です。それでも回数を重ねるごとにそうした感覚を徐々に掴んでいくのです。幸運にも昨年、二年が、幸運にも今年、二年

す。
（顧問 小川 崇）

部活動訪問(第6回)

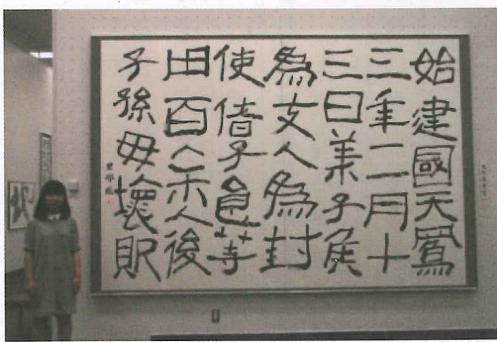
書道部

う指導を心がけています。練習量は決して裏切りません。書いた分だけ実力が伸長していくのが高校生です。まずは個々のレベルアップが当面の課題です。

『全国高等学校総合文化祭』県代表、

『全国高校生大作書道展』連続入選、『国際高校生選抜書展』（『書の甲子園』）入選等、簡単なこ

次生の小谷野さんが晴れで大作優秀賞十三点中の一点に選抜され東京都美術館に陳列される機会に恵まれました。もちろん本校として初めての快挙です。これ以外にも年間を通じてコンクールなど常に目標を掲げ向上心を持って活動するよ



全国高校生大作書道展 優秀賞 小谷野さん

平成27年度入試合格数（過年度卒含む）

四年制大学	短期大学	専門学校	就職・公務員
224	34	87	12

～主な合格先～

【四年制大学】

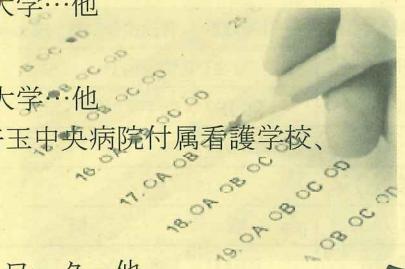
鹿児島大学、学習院大学、明治大学、中央大学、法政大学、成蹊大学、武蔵大学、北里大学、近畿大学、國學院大學、日本大学、東洋大学、駒澤大学、東京理科大学、東京農業大学、東京電機大学、工学院大学、順天堂大学、東海大学、東京家政大学…他

【短期大学】 【専門学校】

青山学院大学女子短期大学、共立女子短期大学、白梅学園短期大学…他
東京都立看護専門学校（青梅、北多摩、広尾、府中）、国立西埼玉中央病院付属看護学校、武蔵野調理師専門学校…他

【就職・公務員】

自衛隊、埼玉ダイハツ販売株式会社、（株）東京モバイルネットワーク…他



【5】 平成27年度予算（案）

(1) 普通預金の部

(収入)

(単位：円)

科 目	予算額	摘 要
1 会 費	915,000	3,000円×305人(27年度卒業生)
2 賛助金	100,000	1,000円×100口
3 繰入金	0	
4 雑 入	861	預金利子
5 繰越金	3,100,717	前年度から繰越
合 計	4,116,578	

(支出)

(単位：円)

科 目	予算額	摘 要
1 会議費	250,000	常任理事会経費等
2 慶弔費	100,000	慶弔費
3 事務費	100,000	消耗品購入費
4 卒業生費	150,000	卒業証書ケース代
5 激励費	300,000	大会参加激励費等
6 講師謝礼費	50,000	講演講師謝礼
7 積立金	0	
8 支援費	0	
9 周年行事費	100,000	創立100周年準備
10 繰出金	400,000	同窓会特別会計へ繰出
11 予備費	2,666,578	
合 計	4,116,578	

(2) 定期預金の部

(収入)

(単位：円)

科 目	予算額	摘 要
1 繰越金	18,032,318	前年度から繰越
2 積立金	0	
3 預金利子	3,682	預金利子

(支出)

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
繰出金	0	
合 計	0	

(3) 同窓会特別会計の部

(収入)

(単位：円)

科 目	予算額	摘 要
1 繰入金	400,000	普通預金の部、繰出金より
2 預金利子	20	預金利子
3 繰越金	76,180	前年度からの繰越

(支出)

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
1 会議費	30,000	編集委員会会議費
2 事務費	350,000	会報・封筒印刷・送料費

3 予備費	96,200	
合 計	476,200	

上記のとおり平成27年度予算案を提案いたします。

平成27年 6月 8日

埼玉県立豊岡高等学校同窓会 会長 木下 博

【6】 その他

平成27年度 同窓会役員

役 職	氏 名	卒 年
会 長	木下 博	昭26高
副 会 長	仲川 幸成	昭35高
副 会 長	大野 満	昭41高
監 事	西澤 昇	昭43高
監 事	長谷部 安	昭45高
会 計	河村 正幸	昭42高
会 計	大野 清恵	昭49高
常 任 理 事	山下 富美雄	昭11実
常 任 理 事	市川 保一	昭20実
常 任 理 事	小平 勇	昭20実
常 任 理 事	河野 一夫	昭25高
常 任 理 事	横田 芳男	昭27高
常 任 理 事	枝窪 義雄	昭32高
常 任 理 事	石川 秀夫	昭34高
常 任 理 事	足立 宏	昭40高
常 任 理 事	村野 志朗	昭40高
常 任 理 事	久保 増枝	昭42高
常 任 理 事	鹿倉 孝	昭44高
常 任 理 事	高山 雅男	昭47高
常 任 理 事	野口 晴康	昭49高
常 任 理 事	高原 誠子	昭50高
常 任 理 事	木口 勝巳	昭51高
常 任 理 事	清水 優	昭51高
常 任 理 事	小林 守利	昭54高
常 任 理 事	橋本 浩	昭54高
常 任 理 事	天海 雅充	昭55高
常 任 理 事	田中 孝幸	昭56高
常 任 理 事	齊藤 みゆき	昭58高
常 任 理 事	木内 美佐緒	昭61高
常 任 理 事	粕谷 康一郎	平元高
常 任 理 事	高取 岳継	平5高
常 任 理 事	黒田 哲	平12高
常 任 理 事	永谷 晶久	平12高
常 任 理 事	平田 光洋	平19高

平成27年度 常任理事会報告

過ぐる平成27年6月8日、「埼玉県立豊岡高等学校同窓会」平成27年度常任理事会を開催。無事終了致しましたのでその概要をお伝えします。

議事

【1】 平成26年度事業報告（案）

(1) 会議等

○常任理事会 平成26年6月30日

(2) 同窓会報の発行

第7号 平成26年9月1日発行

(3) 文化祭参加 平成26年9月6日・7日

(4) 同窓会入会式説明 平成27年3月11日

(5) 卒業生全員に卒業証書ケース贈呈

(6) 第67回卒業式 平成27年3月12日

(7) 関東・全国大会出場選手の激励

- ・インターハイ・アーチェリー大会出場等
- ・関東陸上競技選手権大会出場等

(8) 同窓会会報賛助金の受付

【2】 平成26年度決算報告及び監査報告（案）

自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日

(1) 普通預金の部（収入済額－支出済額＝残額翌年度繰越）

4,046,483円 - 945,766円 = 3,100,717円

(収入)

（単位：円）

科 目	金 額	摘 要
1 会 費	897,000	3,000円×299人(27年3月卒業生)
2 賛助金	164,000	1,000円×164口
3 繰入金	0	
4 雑 入	401	預金利子
5 繰越金	2,985,082	前年度から繰越
合 計	4,046,483	

(支出)

（単位：円）

科 目	金 額	摘 要
1 会 費	142,964	常任理事会経費等
2 慶弔費	0	慶弔費
3 事務費	11,074	郵券購入・賛助金振込手数料
4 卒業生費	101,728	卒業証書ケース代
5 激励費	290,000	関東大会・全国大会等出場
6 講師謝礼費	0	
7 積立金	0	
8 支援費	0	
9 周年行事費	0	
10 繰出金	400,000	特別会計へ繰出
11 予備費	0	
合 計	945,766	

(2) 定期預金の部（収入済額－支出済額＝残額翌年度繰越）

18,032,318円 - 0円 = 18,032,318円

(収入)

（単位：円）

科 目	金 額	摘 要
1 繰越金	18,028,231	前年度から繰越
2 積立金	0	
3 預金利子	4,087	預金利子
合 計	18,032,318	

(支出)

（単位：円）

科 目	金 額	摘 要
1 繰出金	0	
合 計	0	

(3) 同窓会会報特別会計の部（収入済額－支出済額＝残額翌年度繰越）

401,564円 - 325,084円 = 76,180円

(収入)

（単位：円）

科 目	金 額	摘 要
1 繰入金	400,000	普通預金繰出金より
2 預金利子	14	預金利子
3 繰越金	1,550	前年度からの繰越
合 計	401,564	

(支出)

（単位：円）

科 目	金 額	摘 要
1 会議費	4,000	会議雜費
2 事務費	321,384	第7号会報誌・封筒印刷代・送料代
3 予備費	0	
合 計	325,384	

上記のとおり平成26年度の決算報告をいたします。

平成27年6月8日

埼玉県立豊岡高等学校同窓会 会長 木下 博
上記決算を監査した結果、正確にして相違ないものと認めます。

平成27年5月18日

埼玉県立豊岡高等学校同窓会 監事 長谷部 安
埼玉県立豊岡高等学校同窓会 監事 西澤 昇

【3】 常任理事承認について（案）

- (1) 村野 志朗(むらの しろう)昭和39年度卒業
- (2) 田中 孝幸(たなかたかゆき)昭和55年度卒業
- (3) 齊藤みゆき(さいとうみゆき)昭和57年度卒業

【4】 平成27年度事業計画（案）

- (1) 会議等 ○常任理事会 平成27年6月8日
- (2) 同窓会報の発行 第8号
- (3) 文化祭参加 平成27年9月5日、6日
- (4) 百周年記念誌の発行準備
- (5) 同窓会入会式説明 平成28年3月10日予定
- (6) 卒業生全員に卒業証書ケース贈呈
- (7) 第68回卒業式出席 平成28年3月11日予定
- (8) 同窓会報賛助金の受付
 - ・金額：一口 1,000円
 - ・方法：郵貯銀行に開設した口座に振込
名義「埼玉県立豊岡高等学校同窓会」

事務局だより

五年後に

創立百周年の豊高を

みんなの力で

盛り立てよう

同窓会監事 西澤 昇



すでに皆様にお知らせ
いたしましたように、豊
岡高校は、五年後の二〇
二〇年に創立百周年をむ
かえます。

輝かしい伝統は、『文
武両道、質実剛健』を旨

とする豊高生の精神が
脈々と引き継がれ築かれ
たものです。さて、二〇
二〇年は東京でオリンピ
ック、パラリンピックが
開催されますが、同窓会
においても、豊岡高等学
校創立百周年記念事業を
実施していかなければな
りません。

そこで、これからも会
員の皆様の絶大なるご協
力を頂きまして母校を盛
り立てていこうではあり
ませんか。実行に移して
いきたいと考えています。
また、本情報誌の発行
にもご協力下さるよう重
ねてお願い申し上げます。



平成26年度卒業生 クラス代表一覧

8組	7組	6組	5組	4組	3組	2組	1組
西村 優奈	宮本 裕太	菅野 泉徳	滝沢 彩加	石井 葉月	金子 翔太	近江 咲紀	新井 咲貴

お礼
会報発行に際しては、
賛助金のご協力、まことに
ありがとうございます。

次号の予告と 原稿のお願い

『出藍』は、

豊農・豊實・豊
高の卒業生皆さん
や、各時代の教
職員、地域の方々との交流の
ために発行して

おります。
次号は、来年九月一日
の発行を予定しています。
つきましては、平成
二十八年三月末頃を目指
に、「在学時代の思い出」
や「近況報告」、「同窓会・
クラス会情報」等、一般投
稿を募集しております。
不明の点は、同窓会事
務局・編集委員会までお
問い合わせ下さい。

編輯後記

▼二年間「駒」の手綱を

引いて全国行脚し、猛暑
の中も、極寒の中も、雨
にも、風にも負けず勝負
していた日々をとても懐
かしく思います。その度

に同窓会から激励費をい
ただき、つくづく同窓会
つて有り難いと思いま
した。今後も同窓会活動が
続くよう頑張りたいと思
います。(弓引人)

▼会報の編集委員を務め
させて頂くようになつて
から、世代を超えた豊高
生の方々にお会いする機
会が多くなりました。同
じ学校で学んだというの
は、時代を超えた一体感
が生まれることを活動を
通じて知ることができます
した。今後も頑張ってい
きたいと思います。

【計報】

本会常任理事・吉原栄
一さん(昭和二十一年三
月卒)が昨年九月十三日
ご逝去されました。此處
に謹んでご冥福をお祈り
申し上げます。

木下 博恵
木下 大野清恵
木口勝巳
木口勝巳・木林守利
黒田 哲・小林孝幸
高原誠子・田中孝幸
永谷晶久・野口晴康
橋本 浩・平田光洋

発行所 二三五八一〇〇〇三 入間市豊岡一一五一
埼玉県立豊岡高等学校同窓会 会報編集委員会

TEL 〇四一一九六一五二六 FAX 〇四一一九六〇一一〇五三
メールアドレス toyokoudousoukai@toyooka.hspec.ed.jp

は生まれることを活動を
通じて知ることができます
した。今後も頑張ってい
きたいと思います。

(あきひさ)